

グローバル行動倫理規範 (COCE)



COCE, for the Future

COCE:Code of Conduct & Ethics

目 次

1. 社長メッセージ
2. 基本理念（企業理念・行動指針）
3. グローバル行動倫理規範（10ヶ条）
4. COCE 確認チャート
5. グローバル行動倫理規範（詳細説明）



1. 社長メッセージ

皆さん、こんにちは！

私は、2年前に制定されたグローバル行動倫理規範（COCE）を新社長として今一度振り返ってみました。

そして、安全と企業倫理について可能な限りの最も高い基準を厳守する、という豊田通商グループ経営の強く揺るぎない姿勢をしっかりと受け継いでいくことにあらためて重い責任を感じています。

私たちの事業領域は世界各地で急速に拡大しており、様々な市場で新しいパートナーと一緒に仕事をする機会も増えて来ています。ビジネスの意思決定がより複雑になり、スピードが求められる中で、COCEで謳われているグループ共通の価値観をしっかりと共有し、実践してゆくことが益々重要になっています。

私は、当社のDNAである豊田通商グループウェイ、すなわち現地・現物・現実、チームパワー、商魂を大切にし、「豊通らしい仕事」でお客さまや社会の困りごとを解決し、新しい価値を創造し、豊かな社会づくりに貢献する企業を目指したいと考えています。

全ての役職員がひとりひとり自分事としてCOCE10ヶ条をしっかりと理解しましょう。そして、管理職の方は職場の方たちと、なぜCOCEが大切なのかを共感・共有するための機会をより多く設けてください。

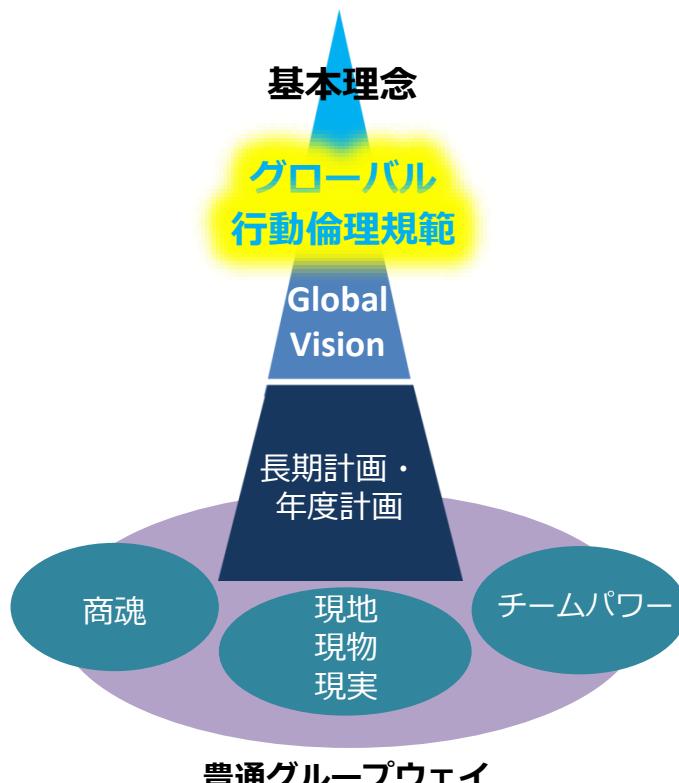
豊通グループの役職員全員が常に誠実・真摯にCOCEを最優先とし、COCEを日々の業務にしっかりと根付かせて、更なる飛躍に向け一緒にチャレンジしていきましょう！

2018年7月2日
豊田通商株式会社
取締役社長
賀谷 伊知郎



2. 基本理念

企業理念	人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す。
行動指針	良き企業市民として <ul style="list-style-type: none">・オープンでフェアな企業活動に努める・社会的責任の遂行と地球環境の保全に努める・創造性を發揮し、付加価値の提供に努める・人間を尊重し、活性化された働きがいのある職場づくりに努める

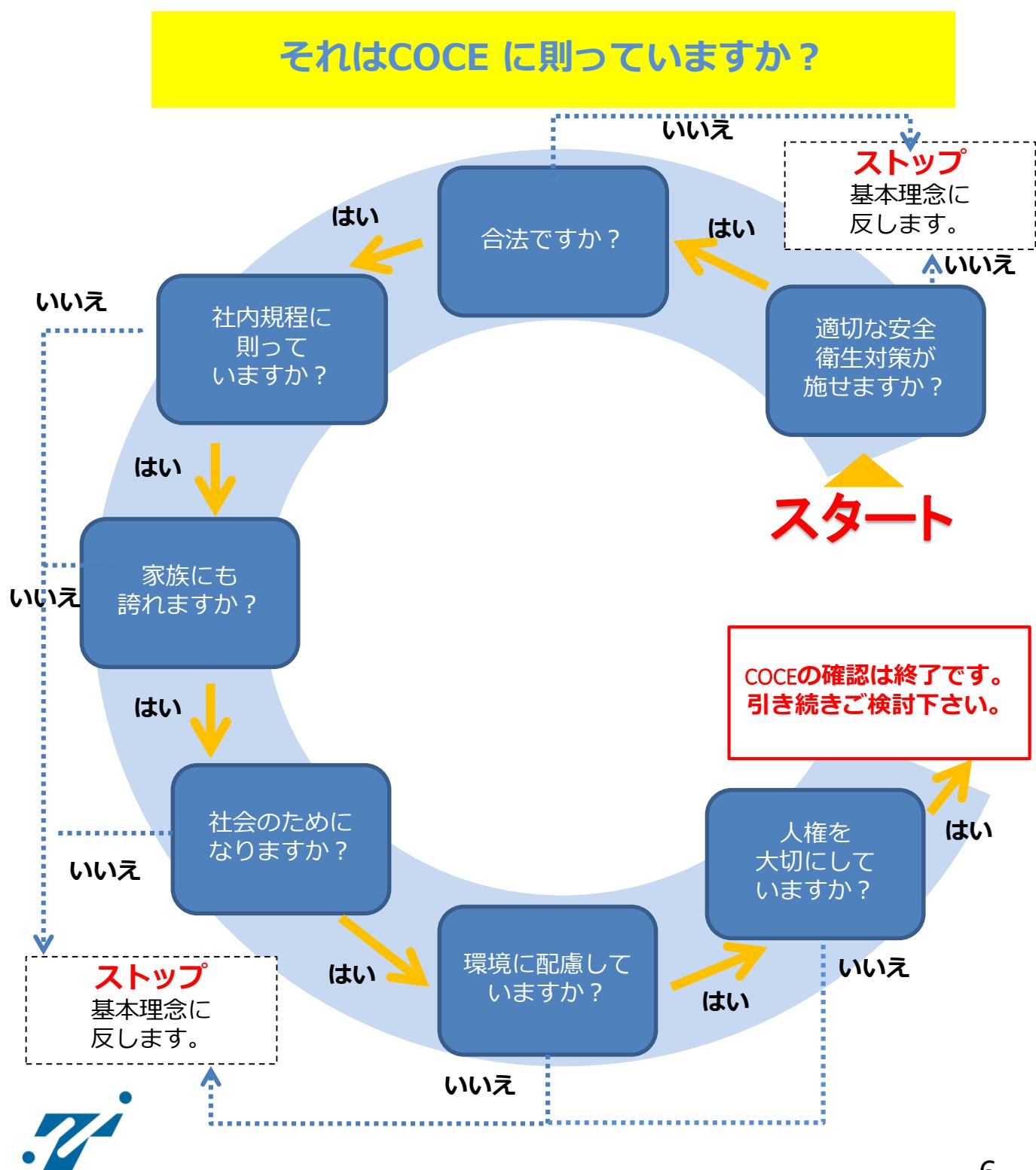


3. グローバル行動倫理規範 (10ヶ条)

- 1) 私たちは、安全衛生活動に全力を傾け、安全で健康的な職場環境をつくります。
- 2) 私たちは、反汚職、独占禁止及び国際取引に係る法令を含む全ての適用法令を遵守します。
- 3) 私たちは、正確な財務情報を開示します。
- 4) 私たちは、全ての社内規程遵守に責任を負います。
- 5) 私たちは、誠実、正直、公明正大、公正透明に企業活動を行い、全てのステークホルダーとの信頼関係を維持、発展させます。
- 6) 私たちは、持続可能な社会の発展に貢献します。
- 7) 私たちは、環境に配慮した企業活動を追求、促進します。
- 8) 私たちは、創造と弛まぬ改善により付加価値を提供します。
- 9) 私たちは、人権を尊重します。
- 10) 私たちは、社内及び社会における多様性を尊重して受け入れ、違いを活かすD & Iに積極的に取り組みます。



4. COCE 確認チャート



5. グローバル行動倫理規範 (詳細説明)

1) 私たちは、安全衛生活動に全力を傾け、安全で健康的な職場環境をつくります。

全役職員の安全と健康は、当社グループの企業活動の基盤です。

従って、

- 私たちは、お互いの、また、当社グループの企業活動において影響を受ける全ての方々の安全と健康を守るために適切な措置を講じます。
- 私たちは、安全衛生にかかわる全ての法令及び内部基準を遵守します。
- 私たちは、安全衛生に関する教育訓練その他活動に積極的に参加します。
- 私たちは、当社グループの安全衛生マネジメントシステムを活用し、発展させます。



2) 私たちは、反汚職、独占禁止及び国際取引に係る法令を含む全ての適用法令を遵守します。

法令遵守は、当社グループの全ての企業活動にとって絶対に譲れない基本です。たった一つの違反でも、当社グループの社会的信用を大きく失墜させ、傷つけ、企業価値を大きく毀損するおそれがあります。

従って、

- 私たちは、適用される全ての法令（国際的取り決めを含む）を理解し、如何なるときにも厳守します。
- 私たちは、法令の解釈について疑義がある場合には、必ず法務部又は外部弁護士の助言を求めます。
- 私たちは、いかなる違反行為についても、適切なチャネルを通じて、必ず報告します。

特に、反汚職、独占禁止及び国際取引に係る法令については、たった一度の違反であっても、会社と個人双方に、多大な課徴金、刑事罰、回復し難い信用棄損等の重大な損害を生じさせるおそれがあります。

従って、

- 私たちは、反汚職、独占禁止及び国際取引に係る法令について十分に精通し、如何なるときにも厳守します。
- 私たちは、法令や倫理に反する目的のために、接待、贈答、その他利益の供与を申し出たり、提供したり、受け取ったりしません。
- 私たちは、市場において公正に競争し、独占禁止法に違反しうるいかなる行為も行いません。
- 私たちは、同業他社と会う場合には、特別の注意を払います。特に、市場シェア、販売戦略、価格、価格戦略等のセンシティブ情報について話し合いをしません。
- 私たちは、特定の物品、目的地又は人や組織との取引が禁止又は制限されうることを認識し、全ての国際取引が適用法令に則り、適切に行われるよう細心の注意を払います。



3) 私たちは、正確な財務情報を開示します。

上場企業グループとして、財務情報の正確性は、私たちにとっても、ステークホルダーにとっても、極めて重要です。

従って、

- 私たちは、公表又は提出する数字の正確性に細心の注意を払います。
- 私たちは、適用される会計原則に準拠します。
- 私たちは、正確な財務情報を誤解が生じない形式で適時に開示します。
- 私たちは、全ての取引に関して、正確で、信頼に足る、検証可能な記録を残します。



4) 私たちは、全ての社内規程遵守に責任を負います。

- 私たちは、全ての社内規程を理解し、遵守します。
- 私たちは、社内規程の違反について、徹底した説明責任を負い、違反があった場合には懲戒処分となりうることを理解します。



5) 私たちは、誠実、正直、公明正大、公正透明に企業活動を行い、全てのステークホルダーとの信頼関係を維持、発展させます。

良き企業市民として、私たちは、法令や規則だけを守っておけば良いのではなく、より広く、誠実、正直、公明正大、公正透明に企業活動を行う責任があります。この責任を果たすことにより、私たちは、ステークホルダーとの信頼関係が醸成され、企業活動の基盤が形成されると信じています。

従って、

- 私たちは、自らの利益のみを追求するのではなく、多様なステークホルダーの利益も考慮に入れることで、それらステークホルダーからの信頼獲得に努めます。
- 私たちは、地域社会及び国際社会からの倫理的な評価に耐えうる企業活動のみを行います。
- 私たちは、自己及び他者に関する機密情報・個人情報、知的財産権、商業機密等を尊重し適切に管理します。
- 私たちは、違法行為又は組織的犯罪に従事し又は関係するいかなる人（法人、団体含む）とも取引しません。
- 私たちは、虚偽又は誤解を生じせしめる、又は他人の名誉・信用等を損なうような発言その他言動をしません。誤りがあれば、直ちに訂正します。
- 私たちは、自己の利益が会社に対して負う責任と相反する場合には、その事実を会社に開示するとともに、会社の利益に優先して自己の利益を追求しません。
- 私たちは、会社の目的以外のために会社の財産を使用しません。
- 私たちは、インサイダー取引に一切関与しません。



6) 私たちは、持続可能な社会の発展に貢献します。

私たちは、人、社会、地球と調和し、ともに発展することが、当社グループの持続可能な成長の鍵であると深く信じています。

従って、

- 私たちは、世界各地の地域ビジネス、コミュニティ、政府当局等と協働することで、地域及びグローバルなニーズを常に把握し、産業・経済社会の持続可能な発展の基盤づくりに貢献します。
- 私たちは、世界中で、社会貢献活動（特に教育、社会福祉、環境）を積極的に展開します。



7) 私たちは、環境に配慮した企業活動を追求、促進します。

当社グループの企業活動を環境と調和させることは、当社グループの基本理念に深く根付いています。

従って、

- 私たちは、関係する環境法令・基準（国際基準も含む）を厳守します。
- 私たちは、環境に優しい技術、サービス、製品及びビジネスモデルを開発促進します。
- 私たちは、企業活動において、廃棄物の発生抑制、再使用、再資源化に努めます。
- 私たちは、企業活動を行うにあたり、適切に環境に配慮します。
- 私たちは、環境マネジメントシステムを通じて、企業活動の環境に与える影響を注意深くモニターして評価します。



8) 私たちは、創造と弛まぬ改善により付加価値を提供します。

絶え間なく変化する社会に貢献し、持続可能な成長を続けてゆくためには、新たなアイデアや付加価値を社会に提供するとともに、企業活動を改善し続けることが不可欠です。

従って、

- 私たちは、グローバルなネットワークやバリューチェーンを通じて、様々なアイデア、技術、技能、専門性等を共有し、繋げていきます。
- 私たちは、PDCAと改善活動の徹底を通じて、絶え間なくビジネスモデルやプロセスを改善してゆきます。
- 私たちは、創造性や改善を新しい分野やバリューチェーンの隅々にまで積極的に拡大させてゆきます。



9) 私たちは、人権を尊重します。

人間を尊重することは、当社グループの基本理念に深く根付いています。
私たちは、いかなる人権侵害も一切許容しません。

特に、

- 私たちは、個人の尊厳に反する事業には一切関与しません。
- 私たちは、人種、肌の色、性別、信仰、国籍に基づく差別をしません。
- 私たちは、児童労働、人身売買、その他あらゆる種類の強制的な労働に関与しません。
- 私たちは、いかなる形態のハラスメントも一切許容しません。
- 私たちは、人権侵害に従事し、又は関係する人（法人・団体含む）と一切取引・関与しません。



10) 私たちは、社内及び社会における多様性を尊重して受け入れ、違いを活かすD & Iに積極的に取り組みます。

私たちは、多様性を尊重し、違いを活かすことが、創造と成長の源泉であると信じています。多様性が確保され、異なる視点を活用することができるからこそ、益々加速する経営環境の変化と世界中の顧客のニーズに対応することができます。

従って、

- 私たちは、人種、国籍、性別、年齢が異なる人々が活き活きと協働する多様性の確保された職場環境を促進します。
- 私たちは、人種、国籍、性別にかかわらず、全ての役職員に平等な機会が与えられることを促進します。
- 私たちは、全ての役職員間、及び組織内のあらゆる階層におけるオープンなコミュニケーションを促進します。
- 私たちは、経営統合（PMI）の経験やノウハウを活かし、優位性を構築します。



重要事項:

このCOCEの内容を実現するため、

- 全役職員は、このCOCE違反を適切なチャネルで速やかに報告しなければなりません。
- 会社は、誠実にCOCE違反行為を報告した者に対して、いかなる報復的行動又は措置も取らないことを保証します。
- 全役職員は、COCE違反に関する会社の調査に全面的に協力しなければなりません。

豊田通商株式会社

ERM部コンプライアンス統括室

初版 2016年7月1日発行

第2版 2018年7月2日発行



